

万代・宮浦乳児・長嶺保育園移転統合、 東地域保健福祉センター移転事業

1 移転の目的

- 旧万代小跡地に賃貸マンションの建設が進み、新たな保育需要が見込まれる。低年齢児の保育需要増大に対応するため、万代、宮浦乳児、長嶺の3保育園を段階的に移転・統合し、東地域保健福祉センターと合築、複合施設として整備する。
- 開設時当初は、万代保育園と宮浦乳児保育園を移転統合し、現在の2園を合わせた定員100人を150人に増加する。長嶺保育園は定員確保のため当分の間、存続し、統合時期を検討する。
- 東地域保健福祉センターは、利用者駐車場の確保や、エレベーター設置などのバリアフリー化を進める。

■現在の施設

施設名	建築年	延床面積	定員
万代保育園	昭和60年	約517 m ²	70名
宮浦乳児保育園	昭和48年	約273 m ²	30名
長嶺保育園	昭和56年	約645 m ²	90名
東地域保健福祉センター	昭和57年	約2,312 m ²	

2 移転統合事業の概要

- (1) 建設予定地 旧万代小跡地（中央区東万代） 面積：4,039.44 m²
- (2) 施設の規模 1・2階：保育園、3・4階：地域保健福祉センター

3 今後の予定

平成28・29年度	基本構想、基本・実施設計
平成30・31年度	建設工事
平成32年度	開設

4 その他

現在の東地域保健福祉センターや各保育園の跡地については、今後、市が取り扱い方法を検討する。

